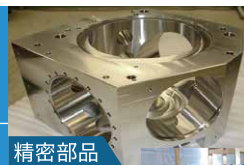




「多品種少量」「高性能」「高付加価値」な独自のものづくりを展開する ジャスト・イン・タイムな提案を行う部品メーカー

高品質なIT機器を作る土台である“生産財”に特化しており、半導体・液晶製造装置の精密機械加工及びその他精密機械の組立を行っています。タイムの特長としてFSW(摩擦攪拌接合)という接合技術を活かした金属加工部品を提供しています。他にも、宇宙レベルの真空状態を必要とする、加速器の開発・製作など、研究施設等と連携した科学研究機器の受託開発も手掛けています。



精密部品



加速器

製造部 池田 弥央さん:2020年入社(新卒) 福山大学 工学部(機械システム工学科)

■入社のきっかけ

元々ものづくりが好きで、工学部の機械工学科に入ったのですが、直接的には金属加工の実習がきっかけです。

自分の頭の中にあった形状が、実際に金属の“モノ”として出来上がったことがとても嬉しく、忘れられない経験でした。将来、そういった金属加工を仕事としたいと思って就職先を探した結果、タイムに入社しました。



■今の目標について

今はまだCAD/CAMが使えないのですが、もっと複雑な加工もできるように、CAD/CAMを十分に使いこなせるようになりたいです。
3次元の複雑な金属加工に対応することで、より一層お客様のご要望にお応えできるようになりたいと思っています。



■現在の仕事について

入社後は製造部一筋です。はじめはメートル単位のサイズの大きな金属加工を担当していましたが、今年からはセンチ単位、例えばカードサイズくらいの小さな部品の金属加工を担当しています。
加工が難しく、納期が短い場合など、入社当時は周りのサポートがなければ苦労したこともありましたが、今ではお客様からの依頼に対して、どんな工作機械でどのように加工するかを考えながら、製品を完成させることにやりがいを感じています。



会社のよいところ

一番は社員を大切にする企業であることです。コロナ禍では社員に支援金が配られたこともあり、クリスマスが近くなると社員全員にクリスマスケーキも配られます！上司や同僚にも質問しやすい雰囲気、安心して働ける職場です。

後輩へのメッセージ

就活を経験した自分からのアドバイスとしては、『どれだけ準備をしてベストな状態で挑むかが大事』ということです。企業情報を調べたり、面接の練習等、準備することはたくさんあります。その中で可能な限り準備をして、後悔のないようにベストをつくしてください。応援しています。

【採用担当者より】新入社員であっても「改善提案書」を提出することができ、自分も会社も高め合うことができます。ものづくりが好きな人、手に職をつけたい人、年功序列ではなく、実力で評価されたい人にぴったりの職場です。女性で製図に携わっている社員もいるなど、学生時代の専攻分野を問わず、活躍できる職場です。
三原市から最先端技術でチャレンジしたい方のご応募お待ちしております！

『FSW』(摩擦攪拌接合)とは金属同士の接合部を摩擦熱で軟化・練り混ぜ、一体化させる技術です。通常はロケットや航空機などに利用される技術をIT分野に活用しています。タイムでは設計から対応できる場所に強みがあります。



企業情報

所在地: 広島県三原市沼田西町小原73-48号
設立年月日: 1988年5月
代表者: 代表取締役 山内 一成
資本金: 3,000万円
従業員数: 55名(2024年12月時点)